

貸借対照表
(2026年 3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	2,567,338	流 動 負 債	480,956
現金及び預金	38,679	買掛金	131,203
売掛金	473,799	未払金	34,827
商品	39,469	未払費用	77,868
仕掛品	5,021	未払法人税等	16,537
貯蔵品	3,911	未払消費税等	26,439
前払費用	1,612	前受金	78
未収入金	6,337	預り金	16,216
預け金	1,992,433	賞与引当金	177,785
その他の	8,875		
貸倒引当金	△ 2,802		
固 定 資 産	323,829	固 定 負 債	295,757
有形固定資産	103,332	退職給付引当金	295,757
建物	33,417		
構築物	1,115		
機械及び装置	4,211		
工具、器具及び備品	23,062		
土地	40,800	負 債 合 計	776,714
建設仮勘定	724	(純 資 産 の 部)	
		株 主 資 本	2,114,452
無形固定資産	812	資 本 金	20,000
電話加入権	683		
商標権	129	利 益 剰 余 金	2,094,452
投資その他の資産	219,684	利益準備金	5,000
投資有価証券	1,900	その他利益剰余金	2,089,452
関係会社株式	25,000	事業補償積立金	200,000
長期前払費用	3,159	繰越利益剰余金	1,889,452
繰延税金資産	189,045		
その他	580	純 資 産 合 計	2,114,452
資産合計	2,891,167	負債及び純資産合計	2,891,167

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示している。

注記事項

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式	-----	移動平均法による原価法
其他有価証券		
市場価格のない株式等	-----	移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・貯蔵品	-----	最終仕入原価法
仕掛品	-----	個別法による原価法

なお、貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定する。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産及び無形固定資産 ---- 定額法

3. 引当金の計上基準

- | | | |
|-------------|-------|--|
| (1) 貸倒引当金 | ----- | 金銭債権の貸倒れに備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。 |
| (2) 賞与引当金 | ----- | 従業員の賞与の支給に充てるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上している。 |
| (3) 退職給付引当金 | ----- | 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上している。 |

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法 ----- 税抜方式によっている。

II. 当期純損益

当期純利益	84,034千円
-------	----------